

貸 借 対 照 表

2022年 3月 31日 現在

株式会社JALグランドサービス大阪

単位: 円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	(672,197,967)	【流動負債】	(96,047,665)
現金・預金	3,957,222	営業未払金	13,689,223
営業未収入金	156,177,188	未払費用	33,306,875
未収入金	75,621	未払法人税等	255,000
前払費用	3,351,732	未払消費税	44,970,737
短期貸付金	491,877,330	預り金	3,825,830
1年以内回収長期貸付金	4,916,460		
立替金	11,842,414		
		【固定負債】	(445,955,085)
		退職給付引当金	445,955,085
【固定資産】	(331,843,583)	負債の部合計	542,002,750
(有形固定資産)	(135,721)	純 資 産 の 部	
工具器具備品	625,000		
工具器具備品減価償却累計額	△ 489,279	【株主資本】	(462,038,800)
(無形固定資産)	(65,046)	【資本金】	10,000,000
電話加入権	65,046	【資本剰余金】	(315,162,343)
(投資その他の資産)	(331,642,816)	資本準備金	1,000,000
長期貸付金	77,583,540	その他資本剰余金	314,162,343
前払年金費用	93,188,892	【利益剰余金】	(136,876,457)
敷金	2,332,000	(その他利益剰余金)	(136,876,457)
長期前払費用	297,735	利益準備金	1,500,000
繰延税金資産	158,240,649	繰越利益剰余金	135,376,457
		純資産の部合計	462,038,800
資産の部合計	1,004,041,550	負債・純資産の部合計	1,004,041,550

個 別 注 記 表

自 2021年4月1日 至 2022年3月31日

株式会社JALグランドサービス大阪

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産
1998年4月1日以降に取得した建物および2016年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法、それ以外のものについては定率法
- (2) 無形固定資産
定額法
- (3) リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

2. 引当金の計上基準

- (1) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。
過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(15年)にわたり均等償却しております。
数理計算上の差異は、各期の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(15年)にわたり、それぞれ発生翌期から均等償却しております。

3. 収益及び費用の計上基準

- (1) 収益の計上基準
当社は、株式会社JALグランドサービスからの受託契約に基づく航空輸送に付帯するサービスを提供しており、役務提供完了の時点で収益認識しております。
- (2) 費用の計上基準
費用については、発生主義により認識し計上しております。

【株主資本等変動計算書に関する注記】

1. 当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数

- (1) 普通株式 … 608株
- (2) 自己株式 … 該当なし

2. 配当に関する事項

- (1) 配当金支払額
該当事項はありません。
- (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの
該当事項はありません。